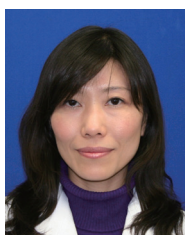


血液内科

血球（白血球・赤血球・血小板）の良性
および悪性疾患を診る専門の内科です



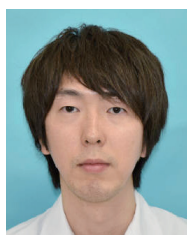
佐藤恵理子
月 AM・木 AM



山田晃平



平野隆雄
月 PM・水 AM



森 洋輔



細谷英里奈
金 AM



初診
月・火・水・木・金

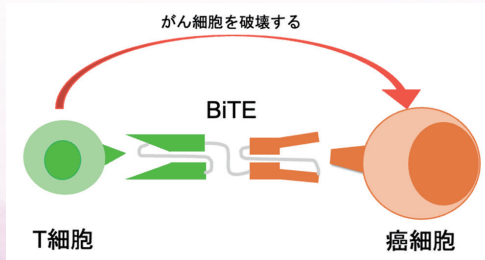
扱う疾患は多岐にわたりますが、
患者さん個々の QOL を重視した診療を行います

悪性リンパ腫とは？

白血球の一つである、リンパ球という細胞は、人間の体内でウイルスなどの外的を排除する役割を持っています。リンパ球は、B 細胞、T 細胞、NK 細胞の 3 種類に大別されますが、そのどれかの細部が、何らかの要因で遺伝子異常や染色体異常が起こる結果、癌化し、悪性リンパ腫となります。リンパ球は、リンパ節に存在することが多いので、悪性リンパ腫の症状として、リンパ節の腫れを自覚されることが多いです。その他に、発熱や体重減少といった症状が代表的です。しかし、リンパ球は様々な臓器にも存在しているため、リンパ節以外の部位が腫れてくることもあります。

最近の治療法は？

近年、血液領域の治療は、目まぐるしい発展を遂げており、新規治療が数多く出現しています。当院で行える治療として、悪性リンパ腫や、多発性骨髄腫に対しての BiTE を始め、様々な新規薬剤が使用できます。BiTE は、癌細胞と、自己の T 細胞を接合させる抗体を投与し、自分の T 細胞で悪性細胞を排除する新しい治療で、免疫細胞療法と呼ばれており、再発・難治の疾患に対して、有効な治療です。



受診希望の方は紹介状をご用意の上、予約センター（03-5923-3240）までお電話ください。

